



# ピープル・コンサルティング People Consulting (PC)

EY Japan



The better the question. The better the answer.  
The better the world works.



Shape the future  
with confidence



# Leader's message



**Kim Billeter**

Global and Americas Leader - People Consulting

Disruption and digitalization is here to stay – EY teams have to address the people and talent agenda to facilitate business transformation.

I aim to contribute to the common goal by opening the client's mind to digital transformation that embraces keeping humans in the right places and exploiting digital aspects to improve business results.



**鵜澤 慎一郎 / Shin Uzawa**

Japan Leader - People Consulting

現代はどんな時代かと聞かれたら「デジタルテクノロジーの時代」と私は即座に答えます。AI・IoT・クラウド・ビッグデータなど、新たな先端技術のイノベーションが突然の異業種参入や新しいビジネスモデルの構築を可能にし、一瞬にして企業の競争優位性やマーケットシェアを破壊的に変えていく力を持つ時代です。

また、これまで人間が行っていた多くの日常業務がAIやロボットに置き換えられていく流れの中で、“機械にはできない、人間らしい生き方とは何か？ 人間は企業成長や社会にどう貢献すべきか？” 改めて問われる時代になりました。

EYのピープル・コンサルティング部門は、そんな時代だからこそ、“人のチカラで企業や社会の未来を変えることができる”と信じています。どんな優れたデジタル技術も、新たなビジネスモデルも、それを享受する消費者側、提供する企業側、どちらも結局は人間が主役であり、変革の成功可否はいつの時代も人と組織が変化にうまく適応できるか次第であることは歴史が証明しているからです。

われわれは世界最大級規模のEYのグローバルネットワークおよびEYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社、EY税理士法人やEY弁護士法人やEY行政書士法人を含めたフルラインのサービスカバレッジで、あらゆるピープルアジェンダ(人事・組織課題)をクライアントと協働しながら課題解決に導きます。

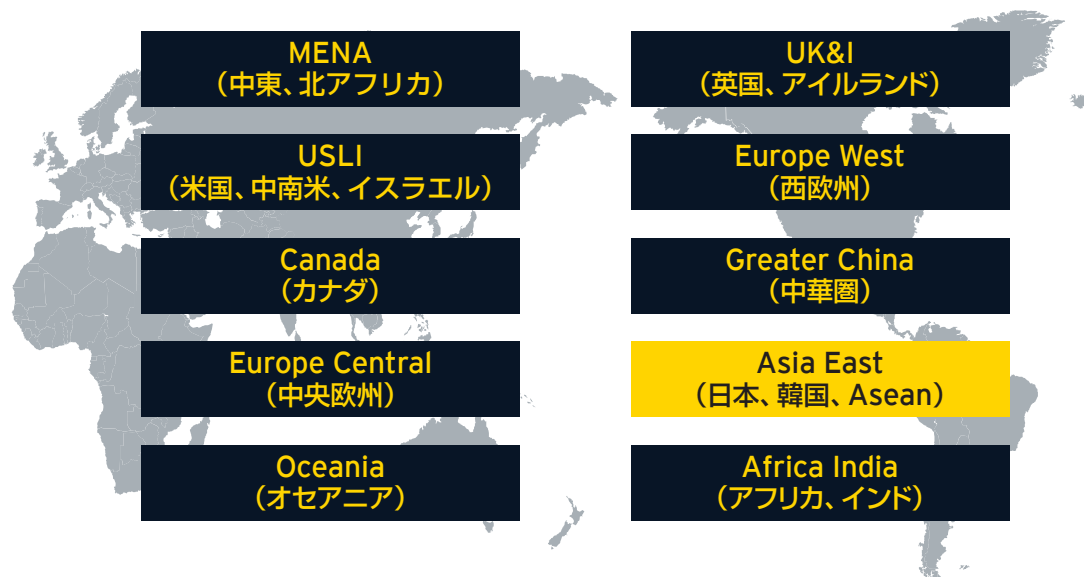
# EY ピーブル・コンサルティング部門の特長

## 日本で約300名、世界で約6,000名の人事プロフェッショナルネットワーク

EY Japanは、韓国、ASEANと1つのRegionとして一体運営を行い、グローバルネットワークを生かしたサービス提供を行っています。

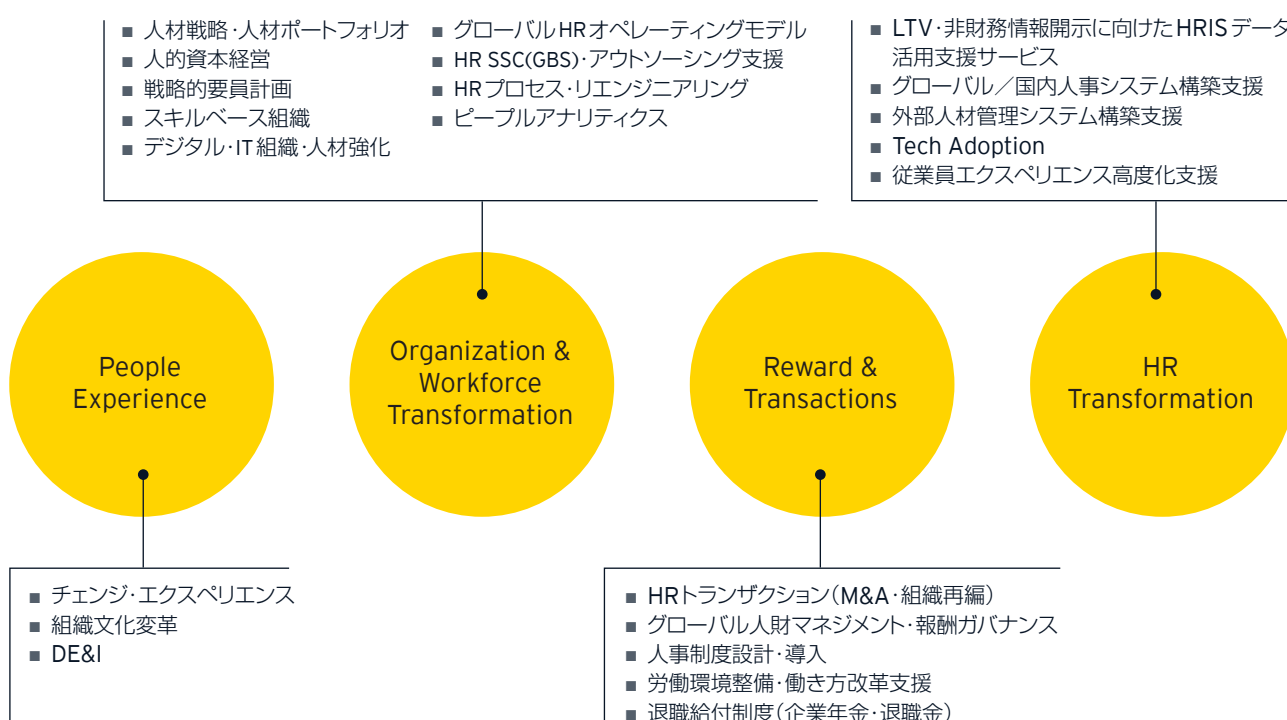
注)2025年6月時点のメンバー数

### 10 Regions



## サービス紹介

4つの専門チームから構成されており、多様なバックグラウンドや豊富な経験を有する魅力的なリーダーシップチームがビジネスをリード。人事・組織変革戦略の立案から組織・人材マネジメントの実践に至るトータルサービスで企業価値の最大化を支援しています。



# プロフェッショナル紹介

## Japan PC Leader

---



鵜澤 慎一郎

Mobile: 070 3872 9280  
Email: shinichiro.uzawa@jp.ey.com

## People Experience

---



Erica O'Neill

Mobile: 090 3450 3472  
Email: erica.oneill@jp.ey.com



Nancy L. Ngou

Mobile: 080 2004 6827  
Email: nancy.ngou@jp.ey.com

## Organization & Workforce Transformation

---



水野 昭徳

Mobile: 070 7789 8669  
Email: akinori.mizuno@jp.ey.com



高柳 圭介

Mobile: 070 7467 8122  
Email: keisuke.takayanagi@jp.ey.com



田嶋 政芳

Mobile: 070 8832 3237  
Email: masayoshi.tajima@jp.ey.com



川本 文人

Mobile: 080 5490 5252  
Email: fumihito.kawamoto@jp.ey.com



高波 司

Mobile: 080 6525 2434  
Email: tsukasa.takanami@jp.ey.com

## Reward & Transactions

---



野村 有司

Mobile: 070 4552 9944  
Email: yuji.nomura@jp.ey.com



桑原 由紀子

Mobile: 070 7607 3614  
Email: yukiko.kuwabara@jp.ey.com



木村 真子

Mobile: 090 3575 8122  
Email: shinko.kimura2@jp.ey.com



猪瀬 行広

Mobile: 070 8832 3238  
Email: yukihiko.inose@jp.ey.com



北野 慎太郎

Mobile: 090 9227 6063  
Email: shintaro.kitano@jp.ey.com

## HR Transformation

---



田口 陽一

Mobile: 080 9898 7226  
Email: yoichi.taguchi@jp.ey.com



山本 剛

Mobile: 070 4508 9413  
Email: go.yamamoto2@jp.ey.com



本多 宏充

Mobile: 070 7415 8381  
Email: hiromitsu.honda@jp.ey.com



石渡 修

Mobile: 090 7539 8755  
Email: osamu.ishiwata@jp.ey.com



# EYフォーカスソリューション

## HRトランザクション・サービス

M&Aに代表される企業・組織再編の局面において、その成否は「人」を巡る課題をいかに適切に対処するかにかかっていると言っても過言ではありません。EYでは企業・組織再編に関わる「人」の課題解決を支援するサービスとして、グローバルでの豊富な知見と実績に裏打ちされた「HRトランザクション・サービス」を展開しています。

企業・組織再編の計画段階から実行、再編後の統合やリストラクチャリングに至る各段階において、グローバルにおける有効性が実証された方法論やツールを活用しながら、トランザクションの成果最大化を支援します。

EY Japanにおいては、EYストラテジー・アンド・コンサルティング、EY 税理士法人、EY 弁護士法人、EY 行政書士法人と連携し、M&Aに係る支援を上流から下流までワンストップで提供すると共に、約160の国と地域の15,000名を超えるトランザクション・アドバイザリーの専門家と連携することで、幅広いクロスボーダー案件への対応も可能となりました。

### EYのHRトランザクション・アプローチ

トランザクションの初期段階からデューデリジェンス、クローリング後の統合やリストラクチャリング支援まで、企業の状況に応じた最適スキームを提供します。



# EYフォーカスソリューション

## ピープル・エクスペリエンス・チェンジ&カルチャー

今日、これまで以上に多くの企業が、さまざまなビジネス変革の取り組みに着手しています。複雑で困難な変革を成功させるためには、ヒトを変革の中心に据えたアプローチが不可欠です。

### チェンジマネジメント

EYのChange Experience Frameworkは、グローバルのアプローチとクライアント個社が持つ組織文化や働き方を融合させることで、組織全体が複雑なビジネス変革に適応していくことを支援します。

#### 変革の意義

EYが提供するものは“成果物”にとどまらず、感情的に共鳴し、核心に届きます。自分たちの仕事上のニーズが満たされ、個々の課題が対処され、変革と日常業務の間に意味とつながりがあると従業員のそれぞれが思えることが重要です。その結果、クライアント組織の中で、その変革目標が達成されます。

#### エンパワメント

EYの組織変革アプローチは、人々がつながり合い、選択と集中、クライアントやそのステークホルダー全体とのコラボレーション、インスピレーションを与える革新性を融合させながら広がっていきます。EYは変革推進の妨げとなる要素を抑制しながら、さまざまな経験と過去の洞察によって強化されたツールと、End to Endで協力するための仕組みを備えています。

#### 成長

EYがクライアントの潜在的な能力を引き出し、現実のビジネス成果に変換させることで、クライアント組織の中の変化に対する適応力と影響力が拡大します。組織のパフォーマンス向上と従業員個人の成長が実現できる環境は、新しい一体感と喜びをもたらすでしょう。



### EYのビジネス変革は4つの柱でけん引される



#### リーダーシップ

リーダーが変化に対応し、自らが変革をリードし、他者に影響を与えるように導く



#### スキル向上

変革後の新しい環境や働き方に順応し、その中でもビジネス成果を上げていくためのスキル習得に向け、従業員やエンドユーザーを動機付け、支援する



#### 巻き込み

パーソナライズされたコミュニケーションと、将来の転換点に合わせた変革のための準備活動(チェンジマネジメント)によって、個々人に変革の自分事化を促し、気付きを与える



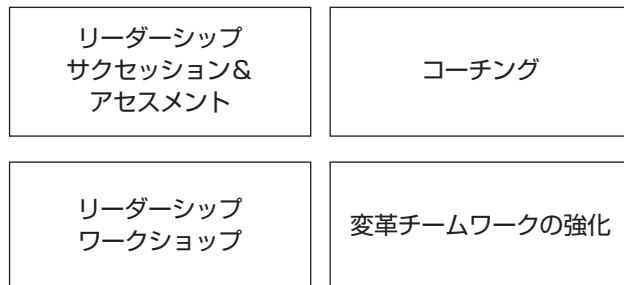
#### 自信

ビジネス全体における組織・ヒト、プロセス、システムの変更影響を定義する。データや指標を用いて、変革の成功に向けたビジネスの準備状況をモニタリングする

## リーダーシップ・コーチング

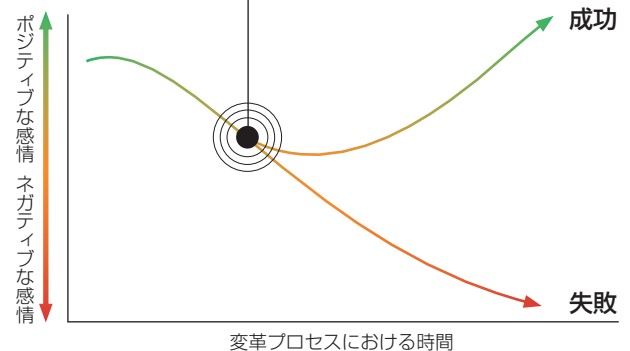
リーダーが変革の「転換点」を乗り越えるための、マインドセット・スキル・行動の変容に焦点を当てます。

EYとオックスフォード大学サイード・ビジネス・スクールとの共同研究結果をもとにした、変革を成功に導くためのアプローチをとります。



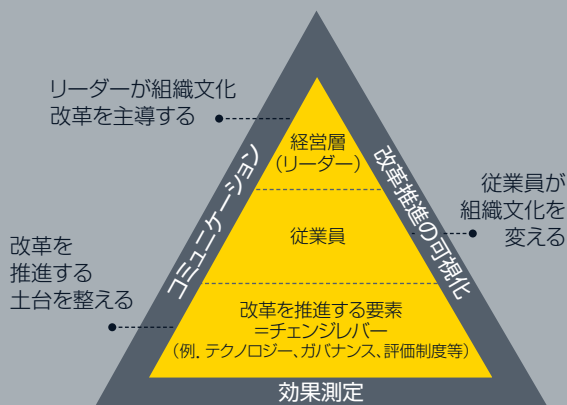
転換点(ターニングポイント): 変革が計画から外れ、経営幹部が介入する必要が出てくる局面を指す

リーダーがこのような局面をどう乗り越えるかによって、変革の成否が分かれる



## 組織文化変革

### EYの組織文化変革アプローチ



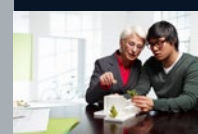
組織文化変革は、必ず経営層リーダーシップへの施策から始めます。組織文化変革アプローチは、ビジネス課題の解決が従業員の価値判断や行動、働き方の変容や強化によってなされる場合に有効です。

#### リスク コンプライアンス



従業員の組織内のコンプライアンス意識を測定し、向上施策を検証する

#### 組織統合PMI



文化的なシナジー効果と、合併後の成功に向けた準備状況を明らかにする

#### DE&I



DE&Iギャップを特定し、職場における心理的安全性を高める

### 組織文化変革のステップ



# EYフォーカスソリューション

## オーガニゼーション&ワークフォース・トランスフォーメーションサービス

常に変化を続けている現代のビジネス環境において、企業組織では変化に呼応した継続的な変革が必要であり、組織が抱えるさまざまな課題を解決し、将来に向けての成長を実現することが不可欠です。EYでは組織が変化に対応し、競争力を維持・向上させるために、組織構造、人材戦略、働き方を変革することを支援する「オーガニゼーション&ワークフォース・トランスフォーメーションサービス」を展開しています。

### ビジネス変革を実現する組織・人材変革

企業の経営戦略・事業戦略とひもづいた「組織・ヒト」に関わる戦略策定から実行までの各種テーマに対して、これまでのさまざまな業界やサービス領域へのコンサルティング活動を通じて培った国内外での知見や方法論を活用し、組織・人材の力を最大化・高度化することを支援します。

#### 経営戦略・事業戦略

##### Organization and Talent Strategy Compass

経営目標を実現する  
組織人材戦略の策定

経営・事業目標の実現に向け、経営・事業戦略と連動した組織／人材に関する戦略策定を提供し、組織・人材のパフォーマンス最大化および中長期的な企業価値向上を支援します。

##### 主なプロジェクトテーマ

組織・人材戦略 | 人事中計 | 人材ポートフォリオ策定 | 人的資本経営

##### Strategic Workforce Planning

戦略的な  
組織・要員計画

組織人材戦略の確実な実行基盤として、効果的な組織構築および要員適正化を実現するため、戦略的な組織・要員計画の策定を支援します。

##### 主なプロジェクトテーマ

戦略的要員計画 | 要員管理スキーム構築 | 要員・人件費適正化 | サクセッションプランニング

##### Empower Your Organization and Talent

人材の  
獲得・育成・維持

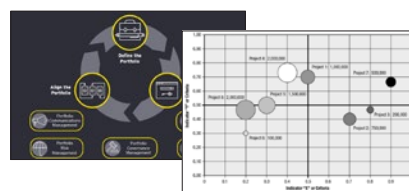
DX/IT・経営者人材など、高度人材の獲得競争が激化していく中、獲得・内部育成・リテンションの必要性は高まっています。人材のスキル可視化、スキルベース組織構築、育成体系整備、研修企画まで、さまざまなテーマを支援します。

##### 主なプロジェクトテーマ

IT/DX人材育成 | スキル・コンピテンシー可視化 | 育成・研修体系構築 | 人材アセスメント | 生産性向上

#### EYのメソドロジー&ツール

##### Portfolio Management



##### EY Workforce-platform



##### EY Benchmark



##### EY SkillsFoundry



##### EY Learning Experience Platform





## グローバルビジネスを支えるHR部門の改革

グローバルな企業経営・組織運営において、人材・人事の重要度はますます高まっており、それに伴ってHR部門もかつてないほど多様で複雑なテーマへの取り組みを求められています。EYは経営・組織・人材を支えるHR部門自身が、さらに効率化・高度化するための変革をグローバルに支援します。

### 経営戦略・事業戦略

#### Strategic HR Without Borders

グローバルな  
戦略的HRへの変革

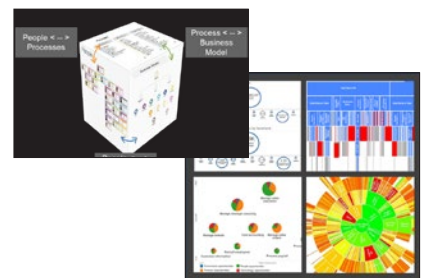
企業がグローバルに展開する中で、持続的な成長を支える重要なグローバルHR部門への進化に向けた先進的なHRオペレーティングモデル(機能配置)構築やグローバルHRガバナンスポリシー等の策定を支援します。

#### 主なプロジェクトテーマ

グローバルHRオペレーティングモデル構築 | グローバルHRガバナンスポリシー策定

### EYのメソドロジー&ツール

#### Operating Model MRI Tool



#### Optimize Scale, Enhance Agility

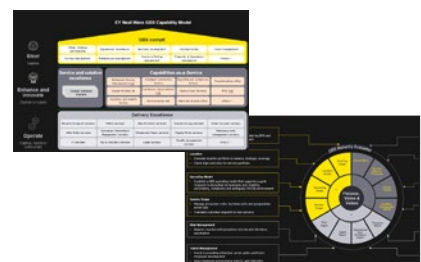
スケールメリット最大化、  
アジリティ・柔軟性向上

グローバルなHRシェアードサービス体制の構築により、HR業務の効率性・品質を向上させるとともに、ビジネスニーズの変化に迅速に対応できる柔軟なサービスモデルの実現を支援します。

#### 主なプロジェクトテーマ

HR SSC(GBS)体制構築 | HR-BPO(アウトソーシング)支援

#### EY Next Wave GBS Capability Model



#### Smart HR, Enhance Employee Experience

HR業務効率化と  
従業員体験向上

AI/RPAなどテクノロジーの積極的活用によりHR業務の効率化・生産性の向上を実現するとともに、従業員のニーズに応じたサービスを提供することによるエンゲージメント向上を支援します。

#### 主なプロジェクトテーマ

HR業務BPR・自動化 | EX向上・従業員サービス改善 | ピープルアナリティクス

#### EY Talent Management Maturity Model



EY Process Depot

## HR360：人事変革の最適ソリューション

テクノロジーの活用がHR機能の変革を加速させる

### SAP SuccessFactors®

#### SAP SuccessFactors®上でEYのベストプラクティスを速やかに活用

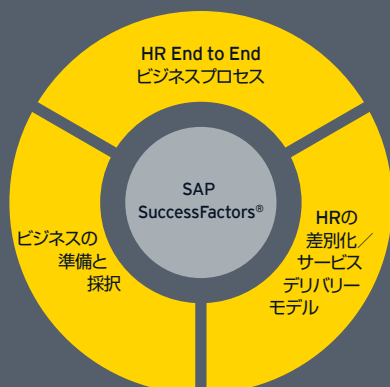
EYは、迅速なHRトランスフォーメーションを可能にするSAP SuccessFactors®を中核とした独自ソリューション「HR360」を提供しています。「HRの業務プロセスや組織を最初から最後まで全て俯瞰(ふかん)できる」という意味からHR360と名付けられました。

「HR360」は、従来のオンプレミスのパッケージ導入方法論を発展させたものではなく、クラウド導入コンサルタントの豊富な知識と経験を体系化し、EY独自のスピード化ノウハウと管理ツールを組み合わせることで完成した、新しいクラウドHCMメソッドです。

このメソッドを用いた新しいHR業務プロセスの設計においては、すでにSAP®上に構築されたEYのベストプラクティスであるテンプレートプロセスを起点とし、実際の画面でデータを使用しながら要件定義をアジャイルで行うことにより、導入時間およびプロジェクトマンパワーの大幅な削減を図ることができます。

EYは、地域固有の要件、法定要件の組み込み余地を残しつつも、一貫したビジネスプロセス上で効果的なビジネスオペレーションを生み出すグローバルフレームワークを提供することで、HRトランスフォーメーションを支援いたします。

#### HR360: EYのベストプラクティスモデルのご紹介 多数のクライアント導入事例とEY自身の経験を体系化



- 1 クイックな診断**  
HR機能を診断し、トランスフォーメーションにより起こり得るメリット・デメリット、そしてROIを計算します。
- 2 HRサービスの戦略的アラインメント**  
高付加価値なHRサービスかどうかをアセスメントし、そのHRサービスとビジネス戦略との整合性を見極めます。
- 3 自らの使用を促進するサービスデリバリーモデル**  
スタッフが自ら使いたいくなるように設計し、シンプルで直感的なソリューションを提供します。
- 4 シンプルかつ強力なプロセス**  
EYの即時使用可能なプロセスは、スタッフが自ら使用できるよう分かりやすく、HRの関与を最小限に抑えるように設計されています。
- 5 SuccessFactors®を適合させる**  
世界をリードするHR情報システム「SuccessFactors®」は、それぞれのビジネスに合わせた機能設定が可能です。また既存システムとのシームレスな統合もできます。
- 6 加速的かつ継続的なメリット**  
EYのサービスデリバリーモデルは、組織的なアラインメントを含み、短期間での導入を目指しています。また、定性的、定量的なメリットをもたらします。

## グローバルSAP®パートナーとして日本およびグローバルで 多様なSAP®アライアンスを推進

EYはグローバルレベルでSAP®との協業を推進しており、クライアントの業務パフォーマンス向上に顕著な実績を残したSAP®パートナーの選定および受賞プログラムであるSAP Pinnacle Awardsを11年連続で受賞しています。

### SAP Fieldglass®

## SAP Fieldglass®を活用して、 企業におけるオンデマンドでの専門スキルやサービスの確保を実現する

ますます激しくなる競争環境の下、企業においては従業員だけに頼ることなく、専門性を持つ外部人材のより一層の活用を必要としています。一方で外部人材の調達や管理はデジタル化が遅れ、部門ごとに別々のプロセス・基準で運用されていることが少なからずあり、非効率となっています。

SAP®社のSAP Fieldglass®はサービス購買・外部人材調達管理のためのCloud HRソリューションです。サービス購買・外部人材調達に関わる業務プロセスをEnd to Endにカバーし、プロセスに関わるバイヤー・サプライヤー・ワークフォース（人材）が共通に利用できる人材シェアリングプラットフォームです。

EYは人事管理・タレント管理に関する豊富なコンサルティング経験に基づき、外部人材活用・調達ポリシーの策定、外部要員の評価基準の標準化から実際のテクノロジーの活用まで、外部人材調達に関わる人事・調達部門のトランスフォーメーションを支援します。

### SAP Concur®

## SAP Concur®とのグローバルアライアンスによるBest-in-classのモビリティサービス

EYは、世界トップシェアを誇る出張・経費・請求書管理クラウドサービスであるSAP Concur®とグローバルアライアンスを締結し、クライアントに卓越したサービスを統合したモビリティサービスと、他にない海外出張リスクマネジメントのサービスを提供します。

SAP Concur®の出張管理、経費管理のプラットフォーム上のリアルタイムデータにダイレクトにリンクさせることによって、EYのクライアントは国内そしてクロスボーダーの国際納税義務に対して、確実性が高く、スピーディーな分析が可能になります。このシームレスなプラットフォームの統合は、出張者に一切の負担を増やすことなく実際に発現する前の潜在的なリスクに対する高い視認性を与えます。

## ServiceNow®のHRSD導入によるEmployee Experienceの向上

ServiceNow®はSaaSプロバイダーであり、ITやビジネスに関するさまざまなリソース、企業内のワークフロー（業務・作業パターン）を単一のクラウドプラットフォームに一元化、構造化されていないワークフローを標準化し、企業の働き方を効率化する統合的サービス管理プラットフォームで世界最大のシェアを誇ります。EYはServiceNow®との協力関係の中で、ServiceNow®のサービスの中でも人事に特化した人事サービスデリバリー（HRSD）の導入を通じて、ITを活用した人事のセルフサービス化・自動化で人事の生産性を高めると同時に、従業員に対しては、ユーザーフレンドリーなシステムの操作性を通じて、従業員エクスペリエンスおよび従業員満足度を高める支援を行います。





# EY PCの市場価値と貢献

組織・人材領域に関する世界有数のプロフェッショナル・サービス・ファームであり、さまざまな領域で業界のリーダーに選出

## Global

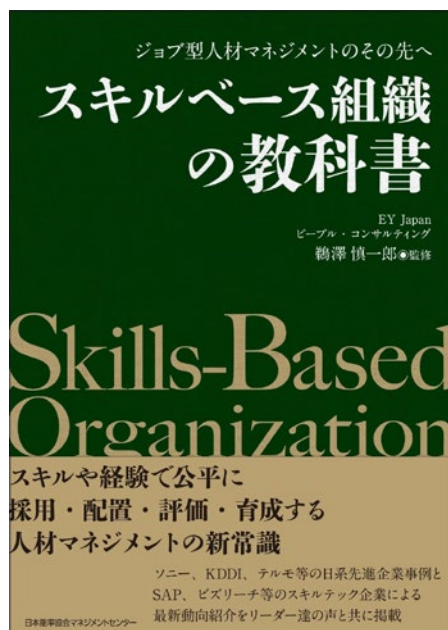
- ALM Intelligence：職場環境構築に関するサービスのペースセッターに選出(2024年)
- ALM Intelligence：エンployee・ウェルビーイングに関するコンサルティングサービスのリーダーに選出(2022～23年)
- ALM Intelligence：人材マネジメントサービスのペースセッターに選出(2021年、2022年)
- HFS Research：組織人事サービス分野のエンployeeエクスペリエンス向上支援サービスプロバイダー総合評価ランキングで第2位(2022年)
- HFS Research：エンployeeエクスペリエンスサービスプロバイダーランキングで第1位(2020年)
- HFS Research：デジタルワークスペースデザインサービスプロバイダーランキングで第3位(2020年)
- IDC：エンployeeエクスペリエンスコンサルティングサービスのリーダーに選出(2024年)
- IDC：組織人事サービス分野の主要プレーヤーとしてノミネート(2022年)
- IDC：チェンジマネジメントに関するコンサルティングサービスのリーダーに選出(2019年)
- Everest Group：複数国対応給与ソリューションサービスに関わるリーダーに選出(2024年)
- Everest Group：PEAK Matrixレポートにおいて、複数国対応給与(MCP)ソリューションにおける主要企業に選出(2021年)

## Japan

- 京都大学経営管理大学院で「パーパス経営」の寄附講義：財務／非財務価値を両立させる経営手法に関し、教員・EYと、先駆的取り組みを行っている企業のエグゼクティブを迎えたプログラムを提供(2023年4月～現在)
- 青山学院大学大学院国際マネジメント研究科で「DXと組織・人材戦略」の寄附講座：DXを推進する部門および企業に必須となる組織や人材領域において最新の知見を有するEYが講義提供(2022年9月～現在)
- 人的資本経営と情報開示：経営視点での人的資本マネジメント+企業価値への訴求と開示を統合的に解説し、人的資本経営先進企業の豊富な取り組み事例を対談形式で紹介した書籍を出版(2023年7月)
- SAP AWARD OF EXCELLENCE 2022：クラウドベースの給与計算管理システムを導入し、人事給与業務の本社集約化に成功したことが評価されプロジェクト・アワード優秀賞を受賞(2022年3月)
- HRDXの教科書：デジタル時代に求められる新たな組織・人材マネジメントの解説および先進企業事例を紹介した書籍を出版(2021年11月)
- 一般社団法人ピープルアナリティクス&HRテクノロジー協会主催 Digital HR Competition 2020：「自然言語処理AI『JEFTY』を活用した人事評価の不満解消支援」が、HRテクノロジーソリューション部門のファイナリストに選出(2020年10月)
- 経済産業省後援第3回 HRテクノロジー大賞：客観的・定量的な根拠に基づき未来の働き方を実現するための総合的ソリューション“Future Work Now”が、統合マネジメントサービス部門優秀賞受賞(2018年8月)



# 『スキルベース組織の教科書』 ジョブ型人材マネジメントのその先へ



## 目次

- 第1章 スキルベース組織到来の社会的インパクト
- 第2章 スキルベース組織のグローバルトレンド
- 第3章 スキルベース組織実現に向けたスキル可視化
- 第4章 人材マネジメント領域別スキルベース活用の効能と課題
- 第5章 スキルベース組織へのチェンジマネジメント
- 第6章 EYのスキル戦略と変革ジャーニー
- 第7章 さらに進化するための3つのポイント
- 第8章 先進日本企業の事例集
- 第9章 スキルテック企業に聞く最新動向

近年、日本の企業でもジョブ型雇用の採用が進んでいますが、職務記述に合う人材が見つからない、職務の定義が難しいなど、形骸化や課題があるとされています。従来の人事制度を維持している企業でも、生産性の向上や人材の最適配置などの課題が山積しており、従業員一人一人のスキルを起点とした採用・配置・育成・評価を行う「スキルベース組織」への転換の動きが見られます。

柔軟な適材適所や、スキル強化のための教育メニューの自動リコメンドが可能になるなど、スキルを起点とする人材マネジメントの利点は多くあります。リスキリングの努力によって後天的に仕事や昇格のチャンスを得られる社会となり、属性にとらわれない公正な人材活用のきっかけになる可能性も秘めています。そうした人材マネジメント転換の具体的な方法を、日本の先進企業の事例や最新スキルテック企業の事例を交えて、第一線のコンサルタント集団が解説いたします。

出版社：日本能率協会マネジメントセンター

著者：EY Japan ピープル・コンサルティング 著／  
鵜澤 慎一郎 監修

出版年月日：2025/04/28

定価：本体2,700円＋税

日本能率協会マネジメントセンター公式サイト  
<https://pub.jmam.co.jp/book/b659887.html>



本書は日本の人事部「HRアワード2025」(主催：「HRアワード」運営委員会、後援：厚生労働省)の書籍部門に入賞しました。

日本の人事部「HRアワード」とは

人・組織に関する取り組みを対象にした表彰制度。優れた取り組みを表彰することによって人事パーソンに新たな知見やノウハウを共有し、全国の企業の発展につなげていくことを目指しています。最優秀賞・優秀賞は、全国の「日本の人事部」正会員による投票で決定。本年で14回目を迎え、公正な運営方法と人事パーソンが選考に携わる納得感から、HR関連で最も権威ある賞として、多くの人事に支持されています。



# 主なコンサルティングサービス紹介

ピープル・ エクスペリエンス	チェンジ・ エクスペリエンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ クライアントの経営層やミドルマネジメント(部長・課長など)に働きかけ、改革推進に向けた賛同や支援の獲得</li> <li>■ 改革に必要な準備事項を特定するため、改革によって生じる組織・人、業務プロセス、システムへの変更影響の分析、改革に必要な知識やスキルを身に付けるためのトレーニングニーズの分析、およびそのツールや教材の作成</li> </ul>
	リーダーシップ・ コーチング	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ サクセッションプランニング(後継者計画)とアセスメント</li> <li>■ パーソナライズされたコーチング</li> <li>■ リーダーシップ開発のためのワークショップ設計、実行</li> <li>■ 変革推進のためのチームワークの強化</li> </ul>
	組織文化変革	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 組織文化の診断と、求められる組織文化を実現するために必要な行動変容のデザイン(何を止め、何を継続し、何を新たに始めるか)</li> </ul>
	ダイバーシティ、 エクイティ& インクルーシブネス(DE&I)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ DE&amp;Iのビジョン・戦略立案、およびビジネスケースの策定</li> <li>■ インクルーシブな組織文化、フレキシブルなワークスタイルの実現に向けたロードマップ策定</li> <li>■ DE&amp;Iプログラムやアクティビティの構築と実行支援</li> </ul>
オーガニゼーション &ワークフォース・ トランスフォーメー ション	人材戦略／ 人材ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経営戦略の実現に資するタレントマネジメント、人事制度、組織風土等を含む包括的人材戦略の策定</li> <li>■ 経営／事業戦略に沿った中長期の人材ポートフォリオ可視化と人材の質・量確保の戦略策定</li> </ul>
	人的資本経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ さまざまなステークホルダーへの訴求性を考慮した人的資本開示戦略策定・統合報告書作成支援・人的資本マネジメント改革</li> <li>■ 人的資本の可視化・開示レポート・ツールの作成支援</li> </ul>
	戦略的要員計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 多角的な要員・人件費・生産性分析、および経営／事業戦略実現に向けた要員計画・予測・管理</li> <li>■ 要員最適化モデルの構築や、多様な雇用形態の従業員の組み合わせシミュレーション</li> </ul>
	スキルベース組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 柔軟性・迅速性の高いスキルベース組織の構想策定、スキルを軸にした人材活用・育成体系整備・実行支援</li> <li>■ スキルデータ蓄積・参照・管理プラットフォームの構築</li> </ul>
	デジタル・IT 組織・ 人材強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ デジタルトランスフォーメーションを推進する組織の設計・構築</li> <li>■ 求められるデジタル人材・変革推進人材の要件定義と獲得・育成支援</li> </ul>
	グローバル・ HR オペレーティング モデル	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ グローバルレベルでのタレントマネジメント／人事オペレーションの最適実行を可能とするHR 機能配置および業務執行体制構築を支援</li> </ul>
	HR SSC(GBS)・ アウトソーシング支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人事シェアードサービスセンター(グローバルビジネスサービス)の設立・強化、および人事業務アウトソーシングに係る現状診断・構想策定から業務移管・安定化までの一連のライフサイクルを支援</li> </ul>
	HR プロセス・ リエンジニアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 組織・制度変革／新システム導入など、各種改革推進における新プロセス設計およびプロセス最適化を支援</li> <li>■ RPA/AIなどの新たなテクノロジーを活用し、“Employee Experience”視点を取り入れたHR プロセス改革</li> </ul>
	ピープルアナリティクス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ AIも活用した各種HR 構造・非構造データのアナリティクスを通じた精度の高いモデリング設計やレポート・インサイト導出などの支援</li> </ul>



リワード& トランザクション	HRトランザクション (M&A・組織再編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ M&amp;Aにおける人事デューデリジェンス、クロージング支援、PMIの一貫支援</li> <li>■ 日本企業や投資ファンドによる国内外の企業買収、海外企業による日本企業買収、カープアウトや子会社売却のバイサイド・セルサイド支援</li> <li>■ 国内外の新社・JV設立、組織再編、確定給付型年金制度の債務清算や雇用調整を含むコスト最適化支援</li> </ul>
	グローバル人材 マネジメント・ 報酬ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日本企業の海外事業拡大に伴う経営人材育成、タレントマネジメント、役員報酬、人事・福利厚生制度や年金・退職金制度のグローバルマネジメントおよびHRガバナンス体制の構築・高度化支援</li> <li>■ 経営幹部人材の派遣やグローバル・ローテーションに伴う海外赴任者の税務、社会保険、イミグレーション、報酬・福利厚生制度、グローバル・モビリティ・ポリシーの作成、海外人事サービスのアウトソーシング(EY税理士法人と連携してご提供)</li> </ul>
	役員報酬制度設計・ コーポレートガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 企業の成長段階や事業戦略に応じた役員グレード制度・報酬制度設計およびステークホルダーに向けての開示・コミュニケーション支援</li> <li>■ 取締役・経営陣幹部・執行役員の権限設計、取締役会および指名／報酬委員会の実効性評価、各種委員会および事務局の運営支援</li> </ul>
	人事制度設計・導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「ジョブ」や「スキル」を踏まえた人材マネジメントの基本構想策定や動的人材ポートフォリオに連動した等級・評価・報酬など包括的な人事制度設計・導入支援</li> <li>■ 中長期インセンティブ・株式報酬、スキルベース、タレント・マーケットプレイスなどの先進的なテーマに対応した制度設計・導入支援</li> </ul>
	労働環境整備・ 働き方改革支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ デジタル時代を支える多様な働き方(リモートワーク、ハイブリッドワーク、遠隔地居住、副業など)、および最新の労働関連法令に適した労務・健康管理などの労働環境整備</li> <li>■ 労働環境ポリシーの策定および運用体制構築支援、人事労務管理・オペレーションの内部監査実施支援(HR Audit)</li> </ul>
	退職給付制度 (企業年金・退職金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 企業年金や退職金制度の新設、制度改定や制度統合、導入支援</li> <li>■ 確定給付型年金制度(DB)のリスク低減策、債務清算や確定拠出年金制度(DC)への移行等によるリスクマネジメント</li> </ul>
HR トランスフォーメーション	LTV・非財務情報開示 に向けた HRIS データ 活用支援サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人的資源情報開示におけるデータ範囲・項目整理、およびデータ収集・格納方式の整理</li> <li>■ ISO30414認証に向けた審査準備</li> </ul>
	グローバル／ 国内人事システム構築支援 (構想策定、パッケージ選定、 導入、保守、投資対効果分析)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ グローバル共通人事プラットフォーム・データベース構成構想策定</li> <li>■ グローバル／国内人事・給与・勤務・WFシステム導入(導入、保守) ※ SAP SuccessFactors®、WHI Company、電通総研 Positive等</li> <li>■ グローバル／国内タレントマネジメントシステム導入(導入、保守) ※ SAP SuccessFactors®、その他主要パッケージ</li> <li>■ 製品パッケージ評価やビジネスケース作成(投資対効果分析)</li> </ul>
	外部人材管理システム 構築支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外部人材調達に関する方針・ガイドライン策定支援</li> <li>■ 外部人材管理システム導入(導入、保守) ※ SAP Fieldglass®</li> </ul>
	Tech Adoption (デジタルテクノロジーの 定着化)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ システム導入における新業務習得、業務切替準備についての計画策定およびタスク支援</li> <li>■ Tech Adoption ツール(WalkMe, Techtouch など)を活用した多言語・多拠点対応支援</li> </ul>
	従業員エクスペリエンス 高度化支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 従業員エクスペリエンスの高度化支援 ※ ServiceNow®</li> </ul>

# EY | Building a better working world

EYは、クライアント、EYのメンバー、社会、そして地球のために新たな価値を創出するとともに、資本市場における信頼を確立していくことで、より良い社会の構築を目指しています。

データ、AI、および先進テクノロジーの活用により、EYのチームはクライアントが確信を持って未来を形づくるための支援を行い、現在、そして未来における喫緊の課題への解決策を導き出します。

EYのチームの活動領域は、アシュアランス、コンサルティング、税務、ストラテジー、トランザクションの全領域にわたります。蓄積した業界の知見やグローバルに連携したさまざまな分野にわたるネットワーク、多様なエコシステムパートナーに支えられ、150以上の国と地域でサービスを提供しています。

## All in to shape the future with confidence.

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、[ey.com/privacy](https://ey.com/privacy)をご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EYについて詳しくは、[ey.com](https://ey.com)をご覧ください。

### EYのコンサルティングサービスについて

EYのコンサルティングサービスは、人、テクノロジー、イノベーションの力でビジネスを変革し、より良い社会を構築していきます。私たちは、変革、すなわちトランスフォーメーションの領域で世界トップクラスのコンサルタントになることを目指しています。7万人を超えるEYのコンサルタントは、その多様性とスキルを生かして、人を中心に据え(humans@center)、迅速にテクノロジーを実用化し(technology@speed)、大規模にイノベーションを推進し(innovation@scale)、クライアントのトランスフォーメーションを支援します。これらの変革を推進することにより、人、クライアント、社会にとつての長期的価値を創造していきます。詳しくは[ey.com/ja\\_jp/services/consulting](https://ey.com/ja_jp/services/consulting)をご覧ください。

© 2025 EY Strategy and Consulting Co., Ltd.  
All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務およびその他の専門的なアドバイスを行うものではありません。EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社および他の EY メンバーファームは、皆様が本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家にご相談ください。

[ey.com/ja\\_jp](https://ey.com/ja_jp)

名称	EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社
事業内容	■ ストラテジー・アンド・トランザクション    ■ コンサルティング 上記に関するアドバイザリーサービスの提供
発足	2020年10月
代表者	代表取締役社長 近藤 聡
事務所	東京都千代田区有楽町一丁目1 番2 号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー Tel: 03 3503 3500 (代表)   Fax: 03 3503 2818 EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社